

# 第 25 回全日本スピードスケート距離別選手権大会 要 項

2018 年 8 月 3 日  
2018 年 8 月 10 日修正

## 1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）

## 2. 共催

長野市

## 3. 後援

一般財団法人上月財団 長野県 長野県教育委員会 公益財団法人長野県体育協会 長野市教育委員会  
公益財団法人長野市スポーツ協会 信濃毎日新聞社 NBS長野放送 株式会社エムウェーブ

## 4. 主管

長野県スケート連盟

## 5. 会場

長野市オリンピック記念アリーナ（エムウェーブ）

長野県長野市北長池 195 TEL：026-222-3300

※競技会に関することは、会場への問い合わせをしないこと。

## 6. 競技距離

女子 500m 1000m 1500m 3000m 5000m マススタートレース(16 周)

男子 500m 1000m 1500m 3000m 5000m 10000m マススタートレース(16 周)

## 7. 日程

2018 年 10 月 25 日(木)

代表者会議及び抽選 17:00（エムウェーブ）

2018 年 10 月 26 日(金)

公式練習 9:40-10:40（スタートトライアル 10:10-10:40）

10:55-11:25（スタートトライアル 10:55-11:25）

競技開始 11:45 ①Division B 女子 500m ②Division B 男子 500m

③Division B 女子 3000m ④Division B 男子 5000m

ウォームアップ 12:45-13:15 (Division A 出場者のみ)

オープニングセレモニー 13:20 (リンク中央)

競技開始 13:35 ⑤Division A 女子 500m ⑥Division A 男子 500m

⑦Division A 女子 3000m ⑧Division A 男子 5000m

公式練習 競技終了後 30 分

2018 年 10 月 27 日(土)

公式練習 8:00-9:00、9:15-9:45

競技開始 10:05 ①Division B 女子 1000m ②Division B 男子 1000m

③Division B 男子 3000m

ウォームアップ 11:50-12:20 (Division A 出場者のみ)

競技開始 12:40 ④Division A 女子 1000m ⑤Division A 男子 1000m

⑥女子マススタートレース ⑦男子マススタートレース

公式練習 競技終了後 30 分

2018 年 10 月 28 日(日)

公式練習 8:10-8:50、9:05-9:35

競技開始 9:55 ①Division B 女子 1500m ②Division B 男子 1500m

10:30 ③Division A 女子 1500m ④Division A 男子 1500m

ウォームアップ 12:00-12:40 (長距離出場者のみ)

競技開始 13:00 ⑤Division A 女子 5000m ⑥Division A 男子 10000m

ファン交流会 17:00 (リンク中央)

閉会式 派遣選手選考委員会終了後 (18:00 予定)

※競技日程は、参加者数により変更する場合がある。ただし、各日とも Division A のスタート時間は変更しない。

## 8. 競技方法

- (1) 本競技会は、距離別競技会とする。
- (2) 本競技会は、本要項の各規定のほか、国際スケート連盟スピードスケート競技規則（以下「ISU規則」という。）、本連盟スピードスケート競技規則に従って実施する。
- (3) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。ただし、マススタートレース（以下「MSR」という。）については、アップレーンを含む全面を使用する。
- (4) MSRを除く各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項についてはISU規則第239条2項に従う。

### ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成

- ① 距離ごとに、参加申込みが受け付けられた競技者（以下「参加競技者」という。）について、本連盟が公表した当該距離の2018年3月25日時点の記録（ただし、カルガリー、ソルトレークシティー又はウルムチで記録されたものを除く。以下「前年度記録」という。）の順位によって順位付ける。
- ② 前年度記録のない参加競技者については、①までのランキングの最下位に続けて、抽選により順位付ける。

### イ) 組合せ及び滑走順

- ① MSRを除く各距離において同時に滑走する参加競技者は、ア)によって編成されたランキングの上位の競技者から4名ずつのグループに分け、グループごとの抽選により組み合わせる。この場合、ア)②の参加競技者は同一かつ最下位のグループとする。

Aグループ	1位－4位
Bグループ	5位－8位
Cグループ	9位－12位
Dグループ	13位－16位
Eグループ	17位－20位
Fグループ	21位－24位 等々

- ② 組のスタート順はイ)①の下位グループからとし、最後にAグループとする。

- ウ) MSRを除く各距離とも、ア)のランキングに基づき次の表に示すDivision A、Division Bに分けて競技する。

距離	女子		男子	
	Division A	Division B	Division A	Division B
500m	1位－24位	25位以降	1位－24位	25位以降
1000m	1位－24位	25位以降	1位－24位	25位以降
1500m	1位－24位	25位以降	1位－24位	25位以降
3000m	1位－20位	21位以降	－	全員
5000m	1位－12位	－	1位－20位	21位以降
10000m	－	－	1位－12位	－

### エ) 抽選後の棄権

イ)の組合せ及び滑走順の決定後に棄権者が生じた場合、Division A、Bとも、それぞれISU規則第245条3項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

- (5) 最終順位は、Division A、Bを合わせ、ISU規則第265条、第268条及び第275条に従って決定する。

- (6) MSRの競技方法は、以下のとおりとする。

ア) MSRの競技方法は、ISU規則第253条4項b)に従う。同条項に定める安全対策として、ヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛あて、手袋、ネックプロテクション、アングルプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツは、カットレジスタンスであることが望ましい（詳細は、ISUコミュニケーションNo.2038を参照）。

イ) スタートは、参加競技者が6列に整列して行う。参加競技者の並び順は抽選による。

ウ) 3回の中間スプリントと最終スプリントを設定し、最終順位は、第1に、中間スプリントと最終のスプリントの合計により決定し、第2に第1に続いて、フィニッシュ順位により決定する。その他順位の決定については、ISU規則第265条6項に従う。

## 9. 表彰

各距離とも1位から3位までの者にメダル、フジテレビ杯及び賞状を授与する。

## 10. 参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者であって、次の各号いずれかに該当する者を参加有資格者とする。

ア) 前年度国際スケート連盟主催競技会に日本代表となった者（当該競技会に出場した距離に限る）

イ) 前年度記録が次の表に掲げる順位以内の成績である者（男子3000mはジュニア対象年齢の順位）。

500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
20位	20位	20位	20位 (男子16位)	20位 (女子10位)	10位

ウ) 前年度のジャパンカップポイントの合計が、いずれかの距離において、次の表に掲げる順位以内の成績である者（男子3000mはジュニア対象年齢の順位）。

500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m	MSR
10位	10位	10位	10位 (男子8位)	10位 (女子6位)	6位	20位

エ) 前年度の競技会における成績が、次の表に掲げる順位以内の成績である者

対象競技会	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m	MSR
全日本スピードスケート距離別選手権大会	6位	6位	6位	6位	6位	6位	
全日本ジュニアスピードスケート選手権大会	6位	6位	6位	3位	3位	—	3位
日本学生氷上競技選手権大会	3位 (注)	3位	3位	3位	3位	3位	—
全国高等学校スケート選手権大会	3位	3位	3位	3位	3位	3位	—
全国中学校スケート大会	優勝者 (注)	優勝者	優勝者	優勝者	優勝者	—	—

(注) 合計タイムの順位

- (2) 本連盟強化指定選手にあっては、本連盟スピード委員会が参加を認めた距離について参加資格を取得する。  
(3) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手に賞は与えないものとする。

## 11. 参加距離

- (1) 参加有資格者及び追加有資格者は、参加資格を取得する条件を充足した距離（以下「資格取得距離」という。）について参加することができる。ただし、男子3000mについてはジュニア対象年齢（1999年7月1日以降に生まれた者）の者のみが参加できるものとする。男子3000mが資格取得距離であるシニア対象年齢の者は、これを男子1500m又は5000mに振り替えて参加することができる（男子1500m又は5000mが資格取得距離であったとしても、他の距離への振替は認めない。）。
- (2) 次の距離は、参加申込締切時点の参加申込者数により参加制限を設定する。  
ア) 女子5000m及び男子10000mの競技参加者は、最大12名とする。参加申込者が12名を超えた場合には、次の優先順で12名を競技参加者とする。  
① 本競技会の女子3000m又は男子5000mの6位以内の者  
② 当該距離の前年度記録順  
イ) MSRの競技参加者は、最大24名とする。参加申込者が24名を超えた場合には、1500mの前年度記録の上位者から24名までを競技参加者とする。
- (3) 本連盟強化指定選手にあっては前記(1)(2)の制限に関わらず参加資格を取得していない距離への参加を認めることができる。この場合、本連盟強化委員会が推薦し本連盟スピード部委員会が承認した者に限る。

## 12. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にはJSFマイページ (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) の競技会参加申込サイト（以下「サイト」という。）で申し込むこと。  
ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理の通知（以下「受理通知」という。）を受け取ること。この受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため、代表者会議が終了するまで保存しておくこと。  
イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。  
ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、ア)同様に受理通知を受け取ること。（サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。）  
エ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書（別紙4）を提出すること。  
オ) 大会事務局

〒381-0025 長野県長野市北長池195 エムウェーブ内

全日本スピードスケート距離別選手権大会事務局

TEL:026-222-3300 FAX:026-222-3222 E-mail:info@skating-nsa.jp

本連盟事務局

〒150-8050 (公財)日本スケート連盟 (郵便番号の記載により、住所の記載は不要)

- カ) 参加申込状況は参加申込締切後直ちに本連盟ホームページに公開する。
- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書(別紙2)を大会事務局へ送付すること。
- ア) 参加申込料 1名 1距離につき 5,000円
- イ) 振込先 金融機関名: 八十二銀行 南長池支店  
口座番号: 普通 212997  
名義: スケート大会長野事務局 事務局代表 渡辺 勇(ワタナベ イサム)
- ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない(未納の者にあつてはこれを徴収する)。ただし、次に掲げる者はこの限りではない。
- ① 11.(2)の参加制限により出場できなくなった者の当該距離相当分
- ② 本連盟が特に認めた者
- エ) (2)ウ)に該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。
- (3) 参加申込締切 **2018年10月10日(水) 正午** ※受付開始: 2018年9月11日(火)
- (4) 中学生以下の者にあつてはサイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
- (5) 参加申込が遅延した者(参加申込締切までに参加申込料が納入されていない者を含む。)又は参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。
- (6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

### 13. 宿泊

各自で手配すること。

### 14. その他

- (1) 本競技会中(7.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。
- (2) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (3) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- ア) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- イ) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
- ウ) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- エ) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- (4) 本競技会の成績により次の競技会への派遣選手を選考する。
- ア) 2018/2019 I S Uワールドカップスピードスケート競技会第1戦から第4戦
- イ) 2018/2019 I S Uジュニアワールドカップスピードスケート競技会第1戦
- (5) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。

この大会は、「ながの夢応援基金」を活用しています